

2024年(令和6年)12月4日(水曜日)



エヌエフ基金 研究開発奨励賞の研究発表会・表彰式



受賞者、選考委員、来賓らが出席

エヌエフホールディングスの創造に寄与することを
グスが科学技術の振興、目的に設立したエヌエフ
健全な社会と人類の幸福 基金は11月29日、第13回

活動を顕彰し、研究開発
のさらなる発展を支援す
ることが目的。24年度の
募集テーマは「先端計

小山大介教授(第1回受
賞者)が「超音波の放射
力を利用した各種バイ

「炭素結晶の低温成長技
術の開発とデバイス応
用」(新価値創成分野)

(2024
年度)研究
開発奨励賞
の研究発表
会・表彰式
を東京都千

「環境・エネルギー」
「新価値創成」の3
分野となる。
第一部は応募者の中か
ら選ばれた10人の研究開

信研究所の金井駿准教授
(第3回受賞者)が「ス
ピントロニクスを用いた
新概念電子デバイス・新

総合研究所デバイス技術
研究部門の村田博雅氏が
選ばれた。
審査員特別賞には「電
気鉄道における省エネル

奨励賞の10人がプレゼン

優秀賞に東大・鬼頭氏、産総研・村田氏

代田区の学
士会館で開
いた。

発奨励賞受賞者によるプ
レゼンテーションが行わ
れた。会場内に展示され

「グ」をテーマに講演を行
った。
第三部では優秀賞・審
査員特別賞を発表。優秀

野)をテーマにした東京
電機大学工学部電気電子
工学科の渡邊翔一郎氏が
選ばれた。
エヌエフホールディン

同賞は革
新性と独創
性が高く、
科学や技術
の進歩、産
業発展に貢
献する研究

選考委員や来賓が質疑応
答や意見交換を行い、交
流を深めた。
第二部では受賞者OB

賞には「価電子軌道の実
空間観測手法の開発」
(先端計測分野)をテー
マにした東京大学大学院

「展示パネルを前にいく
つかの質問を行い、未来
に向けた研究価値が勉強
でき、10人の発表者の先
々に向けたエネルギーも

第二部では受賞者OB
の同志社大学理工学部の

新領域創成科学研究科物
質系専攻の鬼頭俊介氏、

「展示パネルを前にいく
つかの質問を行い、未来
に向けた研究価値が勉強
でき、10人の発表者の先
々に向けたエネルギーも

感じた」と述べた。